

文化審議会答申（史跡名勝天然記念物等の指定等）について

平成28年6月17日（金）開催の国の文化審議会（会長 <sup>まぶちあきこ</sup>馬渕明子）において、新たに史跡名勝天然記念物等の指定等について、文部科学大臣へ答申されましたので、報告いたします。

記

- 1 今回答申された山形県内の史跡名勝天然記念物等  
追加指定 史跡 <sup>ちようかいざ(き)ん</sup>鳥海山（詳細は別紙のとおり）
- 2 答申された史跡名勝天然記念物等の概要

<全国>

	新規指定等	累計
史跡（うち特別史跡）	12（0）件	1,772（61）件
名勝（うち特別名勝）	2（0）件	400（36）件
天然記念物（うち特別天然記念物）	1（0）件	1,022（75）件
合計	15（0）件	3,194（172）件

<山形県>

	新規・追加指定等	累計
史跡（うち特別史跡）	1（0）件	28（0）件
名勝（うち特別名勝）	0（0）件	9（0）件
天然記念物（うち特別天然記念物）	0（0）件	16（3）件
合計	1（0）件	53（3）件

\*追加指定は指定範囲が広がるものであり、本答申で本県の累計に変更はなし。

## 別紙

- 1 名称 ちょうかいざ(さ)ん  
鳥海山
- 2 所在地 山形県飽海郡遊佐町吹浦字布倉1番1 ほか  
秋田県由利本荘市森子字八乙女下98番1 ほか  
秋田県にかほ市象潟町小滝字奈曾沢1番 ほか
- 3 面積
- |        |                              |                        |
|--------|------------------------------|------------------------|
| 既指定面積  | 10,658,075.25 m <sup>2</sup> |                        |
| 追加指定面積 | 遊佐町上蕨岡字松ヶ岡45番 ほか             | 3138.61 m <sup>2</sup> |
|        | 由利本荘市森子字堂ヶ沢20番1 ほか           | 2063.86 m <sup>2</sup> |
| 合計     | 10,663,277.72 m <sup>2</sup> |                        |

## 4 追加指定について（文化庁報道発表資料より）

古代からの信仰の山で、古代には国家の守護神として、近世以降は農業神として信仰された。今回、わらびおかしゅげん 蕨岡がくとう修験の学頭として蕨岡宗徒を率いた寺院であるりゅうとう龍頭寺の境内（遊佐町）と、ふくらぐちとうはいどう吹浦口登拝道（遊佐町）及びたきざわぐちとうはいどう滝沢口登拝道（由利本荘市）の一部を追加指定する。

## 6 史跡概要

山形県と秋田県の県境に位置する鳥海山（標高2,236m）は、古代から中世、近世の宗教・信仰の実態を知る上で重要であることから、信仰の中心を担うちょうかいざんおおものみみじんじゃけいだい鳥海山大物忌神社境内と、麓にあるとうはいぐち登拝口やどうしゃみち登拝道（道者道）が史跡として指定されている。

### 既指定地

遊佐町	鳥海山大物忌神社境内と登拝道 鳥海山大物忌神社吹浦口ノ宮境内 鳥海山大物忌神社蕨岡口ノ宮境内 丸池神社境内
由利本荘市	森子大物忌神社境内 木境大物忌神社境内と登拝道
にかほ市	金峰神社境内 霊峰神社跡

追加指定を受ける龍頭寺は、現在の鳥海山大物忌神社蕨岡口ノ宮の南に隣接して建つ。中世後期以降、鳥海山わらびおかしゅげん蕨岡修験の学頭がくとうとして蕨岡衆徒わらびおかしゅうとを率いた寺である。蕨岡修験は、近世には、醍醐だいごさんぼういん三宝院から当山派修験として許認可状を直接に受け、山頂の鳥海山権現堂ごんげんどう（現在の御本殿）を独占的に運営するなど、隆盛を極めた。明治5年（1872）の修験道廃止令の後は、蕨岡の他の宿坊や門前の家々は神道となったが、龍頭寺だけは神社と敷地を分けて龍頭寺境内とし、廃寺とせず残した。

吹浦口登拝道は、鳥海山大物忌神社吹浦口ノ宮から山頂へ向かう主要な登拝道であった。追加指定の範囲は、吹浦バイパスから町道西浜吹浦小野首線に突き当たるまでの延長300mほどで、道幅の平均は3mである。登拝道の途中には、登拝者の貴重な水場である猪堂むじなどうがあり、現在もその跡が残っている。

#### 用語解説

がくとう  
学頭

一宗の学問の統括者。

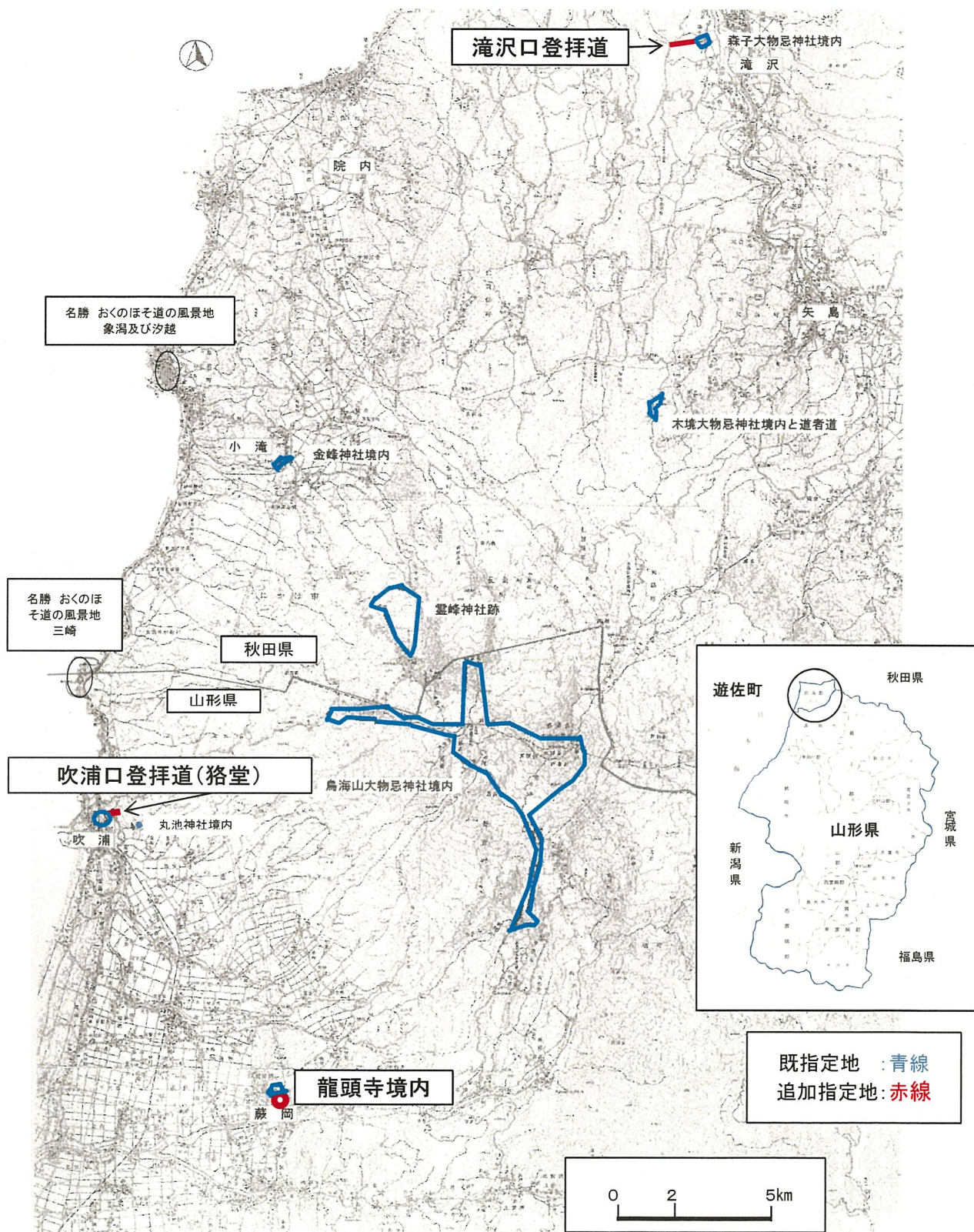
だいごさんぼういん  
醍醐三宝院

京都市伏見区醍醐にある真言宗醍醐派総本山醍醐寺の大本山。

とうざんは  
当山派

平安時代から江戸時代にかけて存在した真言宗系の修験道の一派。醍醐三宝院を本寺とした。

# 史跡鳥海山の指定対象地域の位置





1 鳥海山（山形県側から）



2 龍頭寺（遊佐町）



3 吹浦口登拝道 (遊佐町)



4 滝沢口登拝道 (由利本荘市)

## 山形県内の国指定史跡

	指定年月日	名称	よみがな	所在地
1	S7. 3. 25	山寺	やまでら	山形市
2	S7. 4. 25	城輪柵跡	きのわのさくあと	酒田市
3	S10. 6. 7	上杉治憲敬師郊迎跡	うえずぎはるのりけいしこうげいあと	米沢市
4	S26. 6. 9	旧致道館	きゅうちどうかん	鶴岡市
5	S41. 12. 19	嶋遺跡	しまいせき	山形市
6	S52. 2. 17	日向洞窟	ひなたどうくつ	高島町
7	S54. 10. 23	堂の前遺跡	どうのまえいせき	酒田市
8	S55. 5. 24	稲荷森古墳	いなりもりこふん	南陽市
9	S55. 6. 3	大立洞窟	おおだちどうくつ	高島町
10	S55. 9. 11	一の沢洞窟	いちのさわどうくつ	高島町
11	S58. 4. 26	火箱岩洞窟	ひばこいわどうくつ	高島町
12	S59. 1. 11	米沢藩主上杉家墓所	よねざわはんしゅうえすぎげぼしょ	米沢市
13	S59. 5. 25	旧鑑屋	きゅうあぶみや	酒田市
14	S60. 12. 21	延沢银山遺跡	のべさわぎんざんいせき	尾花沢市
15	S61. 5. 28	山形城跡	やまがたじょうあと	山形市
16	S62. 1. 26	西沼田遺跡	にしぬまたいせき	天童市
17	S62. 5. 12	新庄藩主戸沢家墓所	しんじょうはんしゅとざわけぼしょ	新庄市
18	H1. 8. 11	松ヶ岡開墾場	まつがおかかいこんじょう	鶴岡市
19	H2. 2. 22	出羽仙台街道 中山越	でわせんだいかいどう なかやまごえ	最上町
20	H9. 7. 28	一ノ坂遺跡	いちのさかいせき	米沢市
21	H9. 9. 11	羽州街道 檜下宿・金山越	うしゅうかいどう ならげしゆく・かなやまごえ	上山市
22	H12. 9. 6	古志田東遺跡	ふるしだひがしいせき	米沢市
23	H12. 9. 21	下小松古墳群	しもこまつこふんぐん	川西町
24	H14. 12. 19	小国城跡	おぐにじょうあと	鶴岡市
25	H20. 3. 28	鳥海山	ちょうかいざ(さ)ん	遊佐町
26	H21. 2. 12	左沢楯山城跡	あてらざわたてやまじょうあと	大江町
27	H26. 10. 6	慈恩寺旧境内	じおんじきゅうけいだい	寒河江市
28	H28. 3. 1	舘山城跡	たてやまじょうあと	米沢市